



# 第36号

平成22年12月24日発行  
千葉県漁業士会銚子支部  
＜事務局＞  
千葉県銚子水産事務所 改良普及課

## 銚子 料理研修会

平成22年10月12日（火）銚子市保健福祉センターにて、銚子・海匝地域の小中学校の給食担当者を対象とした料理研修会が開催されました。これは、千葉県保育協議会海匝支会給食部会が主催したもので、学校給食に関する様々な研修を行っています。今年は、魚食を中心とした内容で、サンマを使用し、“つみれ汁”や“さんが焼き”などを作りました。当支部会からは、伊東・高尾・加瀬・和田女性漁業士の4名が講師として出席しました。

今回出席の給食担当の方々ですが、サンマの捌き方など、改めて行う魚料理に最初は少し苦戦気味でしたが、各漁業士のアドバイスもあり、最後は、綺麗においしく仕上げることができました。今回の研修を通じて、今後の魚食普及に大いに活用していただけたらと思います。

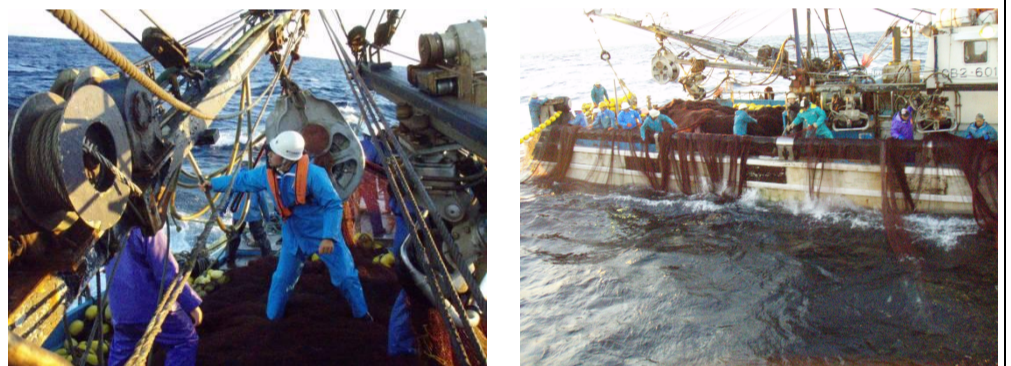


## 海匝 インターンシップ

11月29日（月）と30日（火）にかけて、高校生を対象とした、まき網漁船による乗船・操業体験（インターンシップ）を実施しました。これは、次世代を担う若者を対象に漁業を体験してもらい、新規漁業就業者の確保・定着を支援するためのものです。ちなみに、今回の取り組みは8月に続いて2回目となります。

このインターンシップには、今回も林 青年漁業士（まき網・林丸）のご協力をいただきました。インターンシップに参加した研修生は、旭市内に在住の高校生です。

インターンシップの初日は、出漁したものの魚群の探索で終わりました。2日目は、銚子沖にかけて操業が行われました。この時は、アジやサバが漁獲され、まき網漁船の操業を直に体験してもらい、多くの人の手際良い作業を見て、研修生は非常に感心した様子でした。将来自分が漁業を営んでいくうえで非常に参考になったとのことで、この2日間は有意義な研修になったことと思います。



## 銚子 伊豆大島の漁業者との交流

12月6日（月）・7日（火）に伊豆大島の漁業者の方々が、銚子市地区の漁業者との情報交換と交流を深めるべく視察を行いました。具体的な視察の内容は、キンメダイの資源管理と、女性部活動に関することで、総勢23名の賑やかな訪問となりました。最初は、銚子の第1市場から第3市場までの見学を行い、その後、組合会議室にて、地元漁業者との意見交換となりました。キンメダイの資源管理には、当支部より、金野・山口・田邊指導漁業士の3名が対応し、きんめだいのブランド化について熱心に議論が行われていました。また、女性部活動では、日頃活動している作業場に赴き、活発な意見交換が行われました。

最後に、今後も情報交換を積極的に行っていくことを確認して、帰途につきました。お互いの漁業経営が向上するよう祈ります。



## 銚子 水産業青壮年女性活動実績発表大会

11月20日（土）水産会館において第57回千葉県水産業青壮年女性活動実績発表大会が開催されました。今年は、当支部会の仁濱支部長と内湾支部の中島指導漁業士との共同で、“はえ縄漁業に係る代替餌料の検討について—未利用資源の開拓と餌料の安定確保を目指して—”という題名で、日頃の活動状況について発表を行いました。この取り組みは、まだ、途中の段階ですが、ゆくゆくは未利用貝の有効活用に繋がるものと、期待されています。なお、この発表には、千葉県漁業協同組合連合会会長より、優良賞が贈られました。

また、大会当日には、高尾女性漁業士が応援を兼ねて司会を務め、さらに銚子市協同組合女性部からも、多くの方が会場に集まり、会場の雰囲気盛り上げてくれました。



ご意見やご感想、情報提供などありましたら、  
千葉県銚子水産事務所 改良普及課までご連絡ください。  
連絡先：電話 0479-22-8397 (代)  
FAX 0479-22-9168